

# まめっこさんぽ隊

どうぞ  
の  
いす



## 実施報告書

秋晴れのもと、絵本の読み聞かせと秋の森さんぽを親子で自由に楽しみました！

### 概要

- 趣 旨** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により自然体験や体験活動等の機会が減少していることを踏まえ、必要な感染防止対策を行いながら安全安心な体験活動等の重要性を広く普及・啓発するため、親子・幼児等に自然体験や読書活動などに親しむ機会を提供する。の中で、参加する子供たちが、自然を五感で感じとり、自分なりに冒険することを支援する。
- 主 催** 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立淡路青少年交流の家
- 日 時** 令和4年10月22日（土）・23日（日）日帰り事業 10:30~13:00
- 開催場所** 国立淡路青少年交流の家 ビオトープ内（おのころ池周辺）
- 参加者** 0歳～4歳の子供とその保護者  
10月22日（土）：21名（大人10名、子供11名）  
10月23日（日）：7名（大人4名、子供3名）
- 講 師** 絵本専門士 坂口有季氏



#### プログラム①

### 絵本専門士による絵本の読み聞かせ



当日はとってもいい天気。最初は初めての場所に緊張気味の子も・・・

でも読み聞かせが始まるとみんなの顔には笑顔がたくさん。講師の問いかけにも元気に答えていました。

「この本を読んで!」「この本が読みたい!」と講師にお願いする姿が印象的でした。

#### プログラム②

### 秋の森さんぽ



読み聞かせが終われば、秋の森さんぽへ出発!木のトンネルをぐんぐん進んで冒険したり、見つけた木の実をぱかっと割って観察したり。

お昼ごはんの時間まで、それぞれ興味のあるものを見つけては楽しそうに遊んでいました。



### 参加者した 保護者の声



- ・物怖じすることなく自分からどんどん森の中へ進んでいく姿に驚きました。
- ・名前のわからない実をひたすら割って中身を確認して楽しんでいました。
- ・絵本の専門家に普段会う機会がないのでこの事業に参加し、絵本を読んでもらえたことがすごくよかった。
- ・家でどのように絵本読んであげたら良いのかとても勉強になりました。

### 担当者より

昨年度に続き2回目の実施となったまめっこさんぽ隊。

いつもはお家で読む絵本も外に持ち出して読んでみることで、新たな発見があったのではないのでしょうか。この事業が絵本と自然遊びをもっと楽しめるきっかけとなればうれしいです。

今後も感染症対策を行いながら、季節を変えてのまめっこさんぽ隊の実施など、素敵な体験を届けていきたいと思います。  
(前田)

#### プログラム③

### たき火と焼いも



木漏れ日が差し込む森の中ではたき火を実施しました!スタッフが用意した「本物の火」を前に、怖がりながらも、かまどの中に自分で集めた木の枝を放り入れ、得意そうにする姿が印象的でした。

おやつはたき火で焼いたホックホクの焼きいも!みんなでお外で食べる焼きいもはとってもおいしくて、おかわりする子もいました。

